国立文楽劇場開場35周年記念

令和元年11月文楽公演 配役表（大阪国立文楽劇場）

11月2日（土）～24日（日） ※13日（水）は休演

第一部　午前11時開演（午後2時45分終演予定）

近松門左衛門＝作

心中天網島

北新地河庄の段
中　織太夫　清介
奥　呂勢太夫　清治
天満紙屋内の段
口　希太夫　清馗
奥　呂太夫　團七
大和屋の段
切　咲太夫　燕三
道行名残の橋づくし
小春治兵衛　三輪太夫　清友
睦太夫　團吾
靖太夫　清友
小住太夫　文字栄太夫
清友　清公　清允

紀の国屋下女子（玉誉）　太郎（前）
紀の国屋小春（簑二郎）　傍輩女郎（勘次郎）　花車（紋臣）　江戸屋太兵衛（勘壽）　五貫屋善六（清五郎）　粉屋孫右衛門（玉志）（前）助（後）　河庄亭主（勘十郎）　紙屋治兵衛（玉翔）　紀の国屋小春（簑）助　女房おさん（清十郎）（河庄・後半）　倅勘太郎（簑）悠　丁稚三五郎（玉）勢　下女お玉（紋）秀　娘お末（勘昇）（前）征（後）　おさんの母（亀次）輝　舅五左衛門（玉）路　大和屋伝兵衛（簑）之　夜廻り通行人（大ぜい）　駕籠舁（大ぜい）

＊演目の入替はございません。
＊ダブルキャストの前半は十一月二日～十二日
後半は十一月十四日～二十四日

第二部　午後4時開演（午後8時25分終演予定）

通し狂言　仮名手本忠臣蔵（八段目より十一段目まで）

八段目　道行旅路の嫁入
小浪　津駒太夫
戸無瀬　織太夫　南都太夫
ッ　亘太夫
レ　清志郎　宗助　頑太夫
寛太郎　燕二郎

九段目　雪転しの段
芳穂太夫　勝平

山科閑居の段
前　千歳太夫　富助
後　藤太夫　藏

十段目　天川屋の段
口　小住太夫　寛太郎
奥　靖太夫　錦糸

十一段目　花水橋引揚より　光明寺焼香の段
睦太夫　由良助
津國太夫　平右衛門
咲寿太夫　若狭助
碩太夫　力弥・諸士
清丈

妻戸無瀬　和生
娘小浪　一輔
大星由良助　玉男
太鼓持　玉彦
妻お石　勘彌
大星力弥　玉佳
下女りん　紋吉
加古川本蔵　勘十郎
天川屋義平　玉也
倅芳松　和馬
丁稚伊吾　簑紫郎
舅了竹　簑一郎
原郷右衛門　文司
矢間十太郎　勘市
大鷲文吾　文哉
勝田新左衛門　勘次郎
前原伊助　勘介
女房おその　文昇
竹森喜多八　玉峻
千崎弥五郎　玉延
織部安兵衛（勘昇）（後）　玉征（前）
寺岡平右衛門（簑太郎）（後）　玉誉（前）
桃井若狭助（玉志）（後）　玉助（前）
仲居　大ぜい
駕籠舁　大ぜい
家来　大ぜい